



一般社団法人 日本病理学会
〒113-0034
東京都文京区湯島1-2-5
聖堂前ビル7階
TEL: 03-6206-9070
FAX: 03-6206-9077
E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp
http://pathology.or.jp

一般社団法人日本病理学会

第362号

平成30年(2018年)3月刊

1. 平成30年度病理専門医試験・口腔病理専門医試験について

平成30年度の病理専門医試験および口腔病理専門医試験は、7月28日(土)、29日(日)に東京医科歯科大学にて行われます。受験希望者は日本病理学会ホームページ(新着情報)を参照の上、必要事項を書き添え、E-mailにて学会事務局まで申請書類をお取り寄せ下さい。申請書類は3月下旬頃より順次発送を予定しております。

■受験申請期間:

平成30年4月1日より4月30日まで(消印有効)

■試験に関するお問い合わせ

日本病理学会事務局

E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp

■申請書類取り寄せについては日本病理学会ホームページをご確認ください。

2018.03.07

平成30年度日本病理学会病理専門医試験 申請要綱

<http://pathology.or.jp/senmoni/2017shiken.html>

2018.03.07

平成30年度日本病理学会口腔病理専門医試験 申請要綱

<http://pathology.or.jp/senmoni/2017oral-shiken.html>

2. 会費、病理専門医部会費納入について

平成30年度会費および病理専門医部会費の納入につきましては、5月頃に払込取扱票を発送予定です。ご確認の上、ご納入のお手続きをよろしくお願いたします。振替払込請求書兼受領証は領収証のかわりとなりますので、大切に保管してください。

【会費】

正会員	学術評議員	13,000円
	一般会員	13,000円
	一般会員(博士課程大学院生・初期研修医)	8,000円※1

※1 適用には学術評議員の直筆署名書類の提出が必要です。

学生会員(学部・大学院修士課程学生) 5,000円※2

※2 適用には学術評議員の直筆署名書類の提出が必要

です。学生証のコピーも別途事務局宛にご郵送ください。

病理専門医部会費 6,000円

口腔病理部会費 6,000円※3

※3 口腔病理専門医有資格者(医科病理専門医を除く)が対象です。

振り込み期限 平成30年6月末日

3. 次世代病理技術講習会のお知らせ

本学会では従前分子生物学的実験手技の技術講習会を開催していましたが約10年程前にはいったんその役割を終えておりました。しかし近年NGSや人工知能の登場で病理を取り巻く環境も変化しつつあります。そこで研究推進委員会では2年程前から技術講習会の復活についての検討を重ねて参りましたが、この度、次世代の病理診断の技術となり得るNGS解析とAIについて、会員の皆様により身近なものに感じていただくためにドライの実技を含む講習会を「次世代病理技術講習会」として企画しました。今回は試験的な開催ですが、今後定期的な講習会に移行する可能性も視野に入れています。初学者歓迎ですので、ご興味のある方は奮ってご応募ください。

日時: 2018年6月20日水曜

午後1時から(5時40分終了)

場所: 北海道大学医学部

参加募集対象・人数: 日本病理学会会員・30名

参加費: 3,000円

主催: 日本病理学会研究推進委員会

参照HP:

<http://pathology.or.jp/news/whats/seminar-180305.html>

4. 平成29年度日本病理学会100周年記念病理学研究新人賞 公開2次審査の御案内

この度は日本病理学会100周年記念病理学研究新人賞に応募したところ、多数ご応募いただきありがとうございます。資格ならびに応募内容の厳正な審査の結果、7名が2次審査に選ばれました。3名の選考のために下記の日時に公開2次審査を行いますので、是非出席ください。

審査会日時：

平成30年6月21日（木）14:30～16:30（予定）

場 所：第107回日本病理学会総会

ロイトン札幌など（札幌市中央区）

<http://www.congre.co.jp/jsp2018/>

候補者（発表順）：

大畑八重（東京医科歯科大・口腔病理学）

Epstein-Barr ウイルス感染の有無に着目した、口腔 B 細胞性腫瘍に関する研究

宮里祐子（熊本大・細胞病理学）

ヒト悪性腫瘍における免疫微小環境の解析と免疫細胞の役割解析

北脇優子（東北大・病理診断学）

コルチゾール産生副腎皮質腺腫内の免疫細胞浸潤のメカニズムの解明

牧瀬尚大（国立がん研究センター中央病院）

脱分化ないし異所性分化を示す肉腫における MDM2 増幅と H3K27me3 消失の診断的意義に関する研究

谷山大樹（呉医療センター・中国がんセンター病理診断科）

胃腺種の長期予後に関する検討；腫瘍関連組織球は胃腺腫における癌の発生に関与する

廣瀬勝俊（大阪大・顎口腔病態制御学）

石灰化異常メカニズムの解明

丹羽亜弓（岐阜大・腫瘍病理学）

十二指腸非乳頭部発癌は乳頭部を境に違うメカニズムを示す

以上、7名

5. 2017年度ハンガリー病理解剖トレーニングコース 成果報告書について

2017年度に実施されたハンガリー病理解剖トレーニングコースの、成果報告書を会員専用ホームページ内に掲載いたしました。ご確認ください。

参照 HP（会員専用）：

https://center6.umin.ac.jp/oasis/pathology/news/hungary_180226.html

6. 「臨床研究法の施行に伴う政省令の制定について」 （周知依頼）

厚生労働省医政局研究開発振興課より周知依頼がありましたので、お知らせいたします。

詳細は HP をご確認ください。

参照 HP：

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000163417.html>

お知らせ

1. （公財）持田記念医学薬学振興財団より

(1) 平成30年度持田記念学術賞（褒賞金）候補者推薦
について

標記について本学会からの推薦を希望される方は、下記 HP を確認の上、平成30年4月6日（金）までに病理学会事務局宛ご連絡下さい。

(2) 平成30年度研究助成金、留学補助金交付 対象者
募集について

詳細は下記 HP をご参照下さい。

(1) (2) 共通参照 HP：<http://www.mochida.co.jp/zaidan/>

お問い合わせ先：（公財）持田記念医学薬学振興財団

〒160-0003 東京都新宿区本塩町7-6

四谷ワイズビル

TEL：03-3357-1282 FAX：03-3357-1264

E-mail：zaidan@mochida.co.jp

2. 日本医学会総会奨励賞について

標記について第30回日本医学会総会2019中部より新設されました。

本学会からの推薦を希望される方は、下記 HP を確認の上、平成30年4月27日（金）までに病理学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP：<http://isoukai2019.jp/download/>

お問い合わせ先：第30回日本医学会総会2019中部
学術準備室分室（株式会社コングレ内）

TEL：052-950-3369